

## (2) 水田畦畔

### ア 水田畦畔における除草の考え方 農薬登録情報【水田畦畔】・【水稻（水田畦畔）】

- (ア) イネにかかると薬害が出るおそれがあるので、専用ノズルを使用し、風のない日に行う。
- (イ) 長期間の雑草抑制を狙うためには、刈払機による草刈り後、バスタ液剤、グラスショート液剤、ラウンドアップマックスロード液剤の散布、あるいはバスタ液剤又はザクサ液剤とカーメックス顆粒水和剤又はダイロンゾルの同時処理が有効である。
- (ウ) ナガエツルノゲイトウは、刈り払い機などで除草すると、茎葉の断片が水田内や排水路など周囲に飛散して再生し、それぞれ1個体となり増殖を促すことにつながるため、畦畔は除草剤で防除することが重要である。水田畦畔での防除体系は、[ナガエツルノゲイトウの防除の項](#)「表 畦畔の防除体系の例」を参照とすること。

除草剤名(一般名)	適用雑草	備考
カーメックス顆粒水和剤 (DCMU)	一年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水田作物（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 農作物（水稻）に接近して散布するので、散布液が飛散して農作物にかからないように十分注意する。</li> <li>3 塗り畦に使用する場合は、畦塗り直後で畦が濡れているときは、水田に流入して薬害を生じるおそれがあるので使用しない。</li> <li>4 散布液が水田に流入するおそれがあるところでは使用しない。とくに透水性の大きな畦畔、砂質土では完全に除草すると、畦が崩れ散布液が水田に流入し、水稻に薬害を生じるおそれがある。</li> <li>5 翌年に移動する畦、又は崩して水田にする畦には使用しない。</li> <li>6 雑草発生揃期に使用する際は展着剤を加用する。</li> </ol>
草枯らしMIC (グリホサートイソプロピルアミン塩)	一年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水田作物（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 周囲の作物に散布しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。</li> <li>3 好天時に散布する。</li> <li>4 多年生雑草では散布後2週間は地上部の刈取りを行わない。</li> <li>5 少量散布は希釈水量に応じ専用のノズルを使用する。</li> <li>6 展着剤を加える必要はない。</li> </ol>
	多年生雑草	
グラスショート液剤 (ビスピリバックナトリウム塩)	一年生雑草、多年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水田作物（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 雑草の生育を一定期間抑制することにより、草刈り回数を軽減できる(抑草剤)。</li> <li>3 展着剤は加用しない。</li> <li>4 雑草の種類によっては効果が変動する。</li> <li>5 ノシバに対しては選択性があるので、ノシバを被覆植物としている畦畔でも使用できる。</li> <li>6 畦畔から侵入してくる難防除雑草のクサネムに枯殺効果がある。</li> <li>7 少量散布は、専用ノズルを使用する。</li> <li>8 薬害が生じるおそれがあるので、水稻には直接かからないように散布する。</li> <li>9 イグサ、レンコン、セリ、クワイ、豆科作物、ナス科作物、ウリ科作物、アブラナ科作物には薬害が強いため、周辺にこれらの作物がある場合は、飛散に十分注意する。</li> </ol>
	イボクサ	
ザクサ液剤 (グリホシネートPナトリウム塩)	一年生雑草、多年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水田作物（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 周囲の作物に飛散しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。</li> <li>3 散布後1時間以内に降雨なければ効果に大きな影響はない。</li> <li>4 効果発現まで2～5日かかる。</li> </ol>
サンダーボルト007 (グリホサートイソプロピルアミン塩、ピラフルフェンエチル)	一年生及び多年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水田作物（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 周囲の作物に散布しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。</li> <li>3 好天時に散布する。</li> <li>4 多年生雑草では散布後2週間は地上部の刈取りを行わない。</li> <li>5 少量散布は希釈水量に応じ専用のノズルを使用する。</li> <li>6 展着剤を加える必要はない。</li> </ol>
	一年生及び多年生雑草(草丈抑制による刈込軽減)	
ダイロンゾル (DCMU)	一年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 水稻（水田畦畔）での登録。</li> <li>2 激しい降雨の予想される場合は使用をさける。</li> <li>3 雑草が枯れ残る場合もあるが、抑草効果は持続するので、追加散布や繰り返し散布をしない。</li> </ol>

		4 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
タッチダウン i Q (グリホサートカリウム塩)	一年生雑草	1 水田作物（水田畦畔）での登録。
	多年生雑草	2 好天時に散布する。
	スギナ	3 多年生雑草では散布後 2 週間は地上部の刈取りを行わない。 4 周囲の作物に散布しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。 5 少量散布の場合には、専用ノズルを使用する。 6 展着剤を加える必要はない。
バスタ液剤 (グルホシネート)	一年生雑草、多年生雑草	1 水田作物（水田畦畔）での登録。 2 周囲の作物に散布しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。 3 散布後 6 時間以内に多量の降雨があった場合は、効果が低下することがある。 4 効果発現まで 2～5 日かかる。 5 少量散布の場合には、専用ノズルを使用する。
ラウンドアップマックスロード (グリホサートカリウム塩)	一年生雑草	1 水田作物（水田畦畔）での登録。
	多年生雑草	2 周囲の作物に散布しないよう飛散防止カバーをつけて散布する。
	スギナ	3 好天時に散布する。
	一年生及び多年生雑草	4 多年生雑草では散布後 2 週間は地上部の刈取りを行わない。 5 少量散布は希釈水量に応じ専用のノズルを使用する。 6 展着剤を加える必要はない。
ロイヤント乳剤 (フロルピラウキシフェンベンジル)	一年生及び多年生広葉雑草	1 水稲（水田畦畔）での登録。 2 土壌水分が少ないと効果が十分に発揮されないことがある。 3 薬害を生じるおそれがあるので、周辺作物にかからないよう十分注意する。特に、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがある。